

2022年度 事業計画書

1. 概要

昨年度は、2019年度に選定した第1期生29名に対して奨励金の給付を行いつつ、特待生の新規募集を実施して、新たに40名(中学生19名、小学生21名)の特待生を選定し、2022年1月分から奨励金を支給する事となった。また、公益認定の申請を通じて内閣府から指摘された事項について、継続的に財団としての改善活動を行った。

本年度は、あらためて特待生制度のさらなる定着と認知度をあげ、新たな特待生の選定を行っていくとともに、法人運営の適正化を継続していく。

2. 事業活動

(1) スポーツ人材の育成環境を提供する事業(定款1号事業)

育成環境の提供の一環として、ゴルフを通じて成長したいと本気で考えている学生に対して、以下の特待生奨学金制度を実施する。

- ・対象 : 小学生高学年、中学生
- ・奨励金 : 競技費用 1競技あたり30,000円を超えない実費。
ゴルフ関連費用 3か月合計300,000円を超えない実費。
- ・期間 : 2022年4月～2023年3月末(以降、中学3年卒業まで延長可能)
- ・給付総額 : 2021年度特待生と合わせて約1.1億円を想定する。

財団ホームページでの告知に加え、推薦を受ける協会ごとの大会スケジュールに応じて、4月、5月、8月、9月に告知を行い、10月に公募を実施する。募集後、11月以降に選考委員会を開催し、特待生を理事会にて決定していく。

なお、募集人数は2021年度と同規模である小学生高学年約20名、中学生約20名の計40名程度とする。

(2) 国民的スポーツ及びイベントに対して振興資金や育成資金を助成する事業(定款2号事業)

昨年度に引き続き、本年度も前述1号事業に専念する。

3. 管理部門

(1) 概要

法人法等に基づく堅実な財団運営を行い、適切な情報開示や透明性の高い法人運営を行っていく。

- ・ 法人法に基づく評議員会及び理事会の開催
- ・ 業務手順書やホームページ等の広報活動の充実

(2) 公益申請

公益財団に相応しい法人運営の実績を積み、いつでも公益認定の申請ができるように活動を行っていく。

以 上

正味財産増減予算書内訳表
2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位:円)

科 目	奨励金事業	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取寄付金	121,070,344	1,106,266	122,176,610
経常収益計	121,070,344	1,106,266	122,176,610
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	45,504	0	45,504
給料手当	3,888,000	0	3,888,000
旅費交通費	270,000	0	270,000
水道光熱費	216,000	0	216,000
地代家賃	3,996,000	0	3,996,000
通信費	291,600	0	291,600
消耗品費	90,000	0	90,000
広報活動費	980,000	0	980,000
支払奨励金	108,820,000	0	108,820,000
支払寄附金	1,000,000	0	1,000,000
委託費	1,176,510	0	1,176,510
減価償却費	26,730	0	26,730
その他雑費	270,000	0	270,000
管理費			
役員報酬	0	80,896	80,896
給料手当	0	432,000	432,000
旅費交通費	0	30,000	30,000
水道光熱費	0	24,000	24,000
地代家賃	0	444,000	444,000
通信費	0	32,400	32,400
消耗品費	0	10,000	10,000
広報活動費	0	20,000	20,000
減価償却費	0	2,970	2,970
その他雑費	0	30,000	30,000
経常費用計	121,070,344	1,106,266	122,176,610
当期経常増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	778,323	3,199,469	3,977,792
一般正味財産期末残高	778,323	3,199,469	3,977,792
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	3,778,323	3,199,469	6,977,792